

はなみずき

川崎市立南管中学校
学校だより
2024年 11月8日発行
第7号

文化発表会、みずきまつり、駅伝大会、 たくさんの成長の場になりました！

川崎を知って、関わって、好きになる

校長 野島 隆行

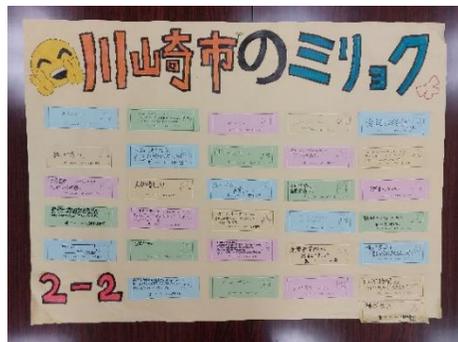
後期に入り、大きな学校行事である文化発表会が終わりました。保護者の皆様には大勢のご参観をいただき、ありがとうございました。演示の部では日ごろの継続した学習活動や委員会活動、部活動の生徒の成果が十分に発揮された発表がたくさんありました。また演示発表を見る生徒たちはステージに注目し、聞くべきところは静かに聞き、盛り上がるころは大いに盛り上がり、次の発表に支障がないよう静まるころははじめをつけ、惜しみない拍手で出演者を称賛するというたいへん良い鑑賞態度であり、出演者と観客生徒が一体となって素晴らしい発表会をつくっていたことをうれしく思います。

展示発表については、11月11日(月)～15日(金)の学校公開週間に保護者の方に作品を見ていただけるようになっておりますので、授業参観と合わせてご覧いただけますようお願いいたします。

また、今年の文化発表会では、中央委員会(学級委員、専門委員会委員長、生徒会本部役員)の生徒からの発案で「川崎市制100周年特別企画」がありました。市内小中学校では総合的な学習の中でキャリア在り方生き方教育を展開しています。そして市制100周年を契機に、その視点の一つである「心のよりどころとしてのふるさと川崎への愛着を深め、郷土への誇りをもつ」学習活動をさらに充実させるようにしています。今回の特別企画はそれに沿った活動でもあります。市制100周年を記念して何かやってみようとする全学年から有志が集まり、当日は10分間の発表時間で川崎市にまつわるクイズを行い、「かわさきいいじゃんダンス」を披露し、川崎市歌を全校生徒で歌い、最後に生徒全員で発声の「100周年おめでとう」の動画で締めくくりました。

この文化発表会で生徒たちは自らいろいろな企画をたて、試行錯誤しながら実行し、成功させることで、自分たちの可能性を広げ、自分に自信を持ち、自己肯定感を高めていくことにつながったのではないかと思います。

さらに、今回の100周年特別企画にあわせて生徒は各々川崎市の良いところをあげ、クラスごとにまとめて掲示しました。生徒からは「工業化が進んでいて活発で明るい」、「ショッピングモール等、買い物ができる施設もあり、いろいろな楽しみ方ができる」、「スポーツが人気でとても盛ん」、「市長がかっこよく、すてきで、川崎をよりよい町にしてくれる」等の意見がありました。多かった意見は「交通の便が良い」や「人が優しい、仲が良い」で、一番多かった意見は「緑がそこら中にある、帰りがおそくなるとタヌキにも会える」というような「自然や緑が多い」というもので62%の生徒が川崎市の良いところとらえていました。南管中の生徒たちにとって、川崎とは自分たちが住んでいる菅地区や多摩区なのだという印象です。そして自分たちの暮らす町の人や環境に対してとても好感をもっていると思いました。これからもっともっと視野を広げ、川崎市、神奈川県、日本の良さをたくさん知り、良さを増やすような貢献ができる人になることを期待しています。



オープニングは
サポート級による和太鼓！



美術部
「創作Tシャツのファッションショー」



3学年 「総合学習の発表」

有志による
市制100周年の特別企画！



視聴覚委員の発表！



幕間は生徒会本部役員が
盛り上げてくれました！

みずきまつりを盛り上げた
FreeMのダンス！！



「走思走愛」南中駅伝部、頑張りました！

